

(第1面)

特別管理産業廃棄物処理計画書	
令和 7年 6月17日	
茨城県知事 大井川 和彦 殿	
提出者	
住 所 茨城県高萩市上手綱字朝山3641番9	
氏 名 高萩ニッカン株式会社	
代表取締役社長 下地 左敏	
電話番号 0293-23-1171	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	高萩ニッカン株式会社
事業場の所在地	茨城県高萩市上手綱字朝山3641番9
計画期間	令和7年4月1日 ～ 令和8年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	電子部品・デバイス・電子回路製造業
② 事業の規模	製造品出荷額（前年度実績） 3, 172百万円
③ 従業員数	84名
④特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程	廃油；製造工程→不要物処理委託→焼却（熱回収）→残渣再生利用 廃油；製造工程→不要物処理委託→焼却（熱回収）→埋立処分 強酸；検査工程→不要物処理委託→焼却（熱回収）→埋立処分 廃アルカリ；検査工程→不要物処理委託→焼却（熱回収）→埋立処分

特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項				
(管理体制図) ・ 経営者 ・ 特別管理産業廃棄物管理責任者 2名 ・ 環境マネジメントシステム管理責任者 1名 ・ 廃棄物の収集処理及びリサイクル等管理責任者 1名 ・ ISO14001認証取得				
特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項				
① 現状	【前年度（令和 6年度）実績】			
	特別管理産業廃棄物の種類	廃油	強酸	廃アルカリ 合計
	排 出 量	107.946 t	0.000t	0.000 t 107.946t
	(これまでに実施した取組) 社内削減目標の設定(主に再利用の促進)及び3ヵ月毎の目標達成状況を管理の上報告。			
②計画	【目標】			
	特別管理産業廃棄物の種類	廃油	強酸	廃アルカリ 合計
	排 出 量	135.019 t	0.000t	0.000 t 135.019t
	(今後実施する予定の取組) 社内削減目標の設定及び3ヵ月毎の目標達成状況管理を継続。			
特別管理産業廃棄物の分別に関する事項				
①現状	(分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 廃油・強酸・廃アルカリそれぞれ異なる専用容器を使用。明確な表示と保管場所の分離により、人的ミスによる混在を防止。			
②計画	(今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 引き続き現状同様、混在防止に向けた管理の徹底。			

(第3面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項

① 現状	【前年度（令和 6年度）実績】				
	特別管理産業廃棄物の種類	廃油	強酸	廃アルカリ	合計
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	0 t	0t	0 t	0t
	(これまでに実施した取組)				
②計画	【目標】				
	特別管理産業廃棄物の種類	廃油	強酸	廃アルカリ	合計
	自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	0 t	0t	0 t	0t
	(今後実施する予定の取組)				

自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項

① 現状	【前年度（令和 6年度）実績】				
	特別管理産業廃棄物の種類	廃油	強酸	廃アルカリ	合計
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	0 t	0t	0 t	0t
	自ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の量	0 t	0t	0 t	0t
	(これまでに実施した取組)				
②計画	【目標】				
	特別管理産業廃棄物の種類	廃油	強酸	廃アルカリ	合計
	自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	0 t	0t	0 t	0t
	自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	0 t	0t	0 t	0t
	(今後実施する予定の取組)				

(第4面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項

① 現状	【前年度（令和 6 年度）実績】				
	特別管理産業廃棄物の種類	廃油	強酸	廃アルカリ	合計
	自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量	0 t	0t	0 t	0t
	(これまでに実施した取組)				
②計画	【目標】				
	特別管理産業廃棄物の種類	廃油	強酸	廃アルカリ	合計
	自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量	0 t	0t	0 t	0t
	(今後実施する予定の取組)				

特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状	【前年度（令和 6 年度）実績】				
	特別管理産業廃棄物の種類	廃油	強酸	廃アルカリ	合計
	全処理委託量	107.946t	0.000t	0t	107.946t
	優良認定処理業者への処理委託量	0 t	0t	0 t	0t
	再生利用業者への処理委託量	59.290t	0t	0 t	59.290t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0t	0 t	0t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	48.656t	0.000t	0t	48.656t
	(これまでに実施した取組)				
	電子マニフェストによる収集運搬・中間処分及び最終処分状況の把握と管理を行った。				

②計画	【目標】			
	特別管理産業廃棄物の種類	廃油	強酸	廃アルカリ 合計
	全 処 理 委 託 量	135.019t	0t	0t 135.019t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	0 t	0t	0t 0t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	74.159t	0t	0t 74.159t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0 t	0t	0t 0t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	60.860t	0.000t	0.000t 60.860t
	(今後実施する予定の取組) 引き続き電子マニフェストによる収集運搬・中間処分及び最終処分状況の把握と管理を徹底する。			
電子情報処理組織の使用 に関する事項	【前年度（令和 6年度）実績】			
	特別管理産業廃棄物 排 出 量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。)	107.946 t		
	(今後実施する予定の取組等) 継続して産業廃棄物全量を電子マニフェストで管理する。			
※事務処理欄				